

臨床医のためのUp To Date ～めまい～



Dr. 孝志郎

発行 2025年 / 編集 株式会社メック / 発行所 株式会社シーメック

*本書の著作権は著者および株式会社シーメックが有します。

*本書の一部あるいは全部を無断で複製、複写、転載することは違法となります。インターネット上への掲載、スキャン、デジタルデータ化等は、著作権上の限られた例外を除き違法となります。また、代行業者など第三者に依頼して上記行為を行うことも違法となります。

*このような違法行為を発見した場合は著作権法に基づき、損害賠償請求等の法的対応をとらせていただくことを予めご了承ください。

1-1. めまいのピットフォール

要点：めまいの鑑別は中枢性めまいと末梢性めまいから始まるといわれるが、実臨床で最もハイリスクで見落としが許されない病態が「循環器のめまい」である。

【医師国家試験問題紹介】

- ・ 56歳の女性。気が遠くなるようなめまい。() (114A-50)
- ・ 鑑別診断に心室頻拍や完全房室ブロックがある。() (116D-18)
- ・ 貧血の症候 ― めまい () (110C-8)

【今日のレジトレ！】

循環器のめまいを見落とさないための問診と身体診察を！

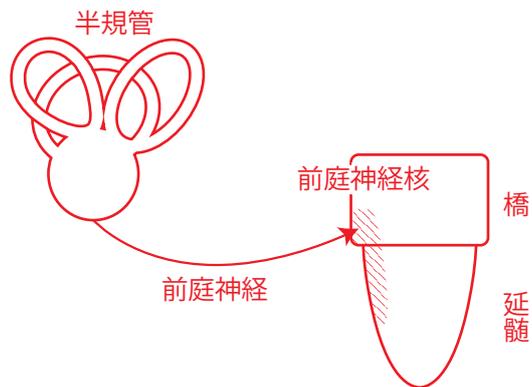
1-2. めまいの病態

要点：距離感の喪失や回転加速度の処理システムにトラブルが発生した時に人はめまいを訴える。

【距離の測定】



【回転加速度の処理システム】



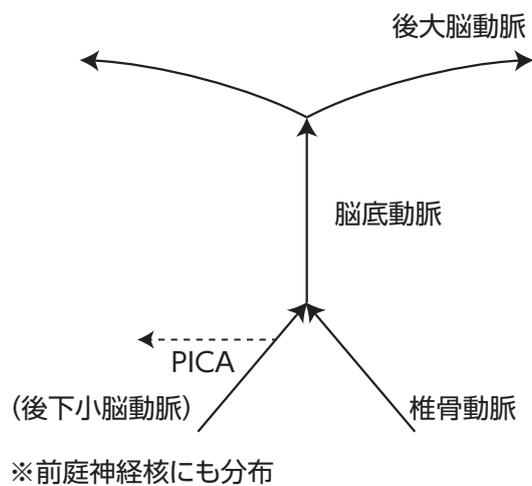
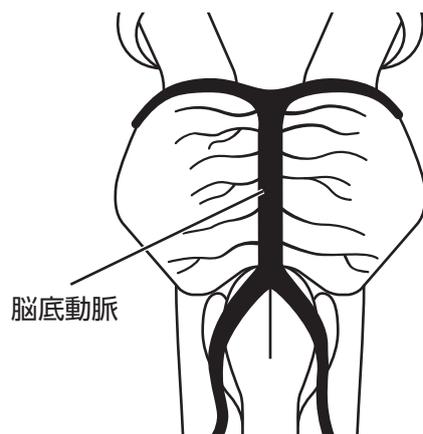
【今日のレジトレ！】

めまいの患者を診た時に真っ先に末梢性めまいと思いつままないこと！ まずは中枢性めまいから考えよ！

2-1. 中枢性めまいの解剖学

要点：椎骨脳底動脈領域のトラブルに注意！

【椎骨脳底動脈の解剖学】

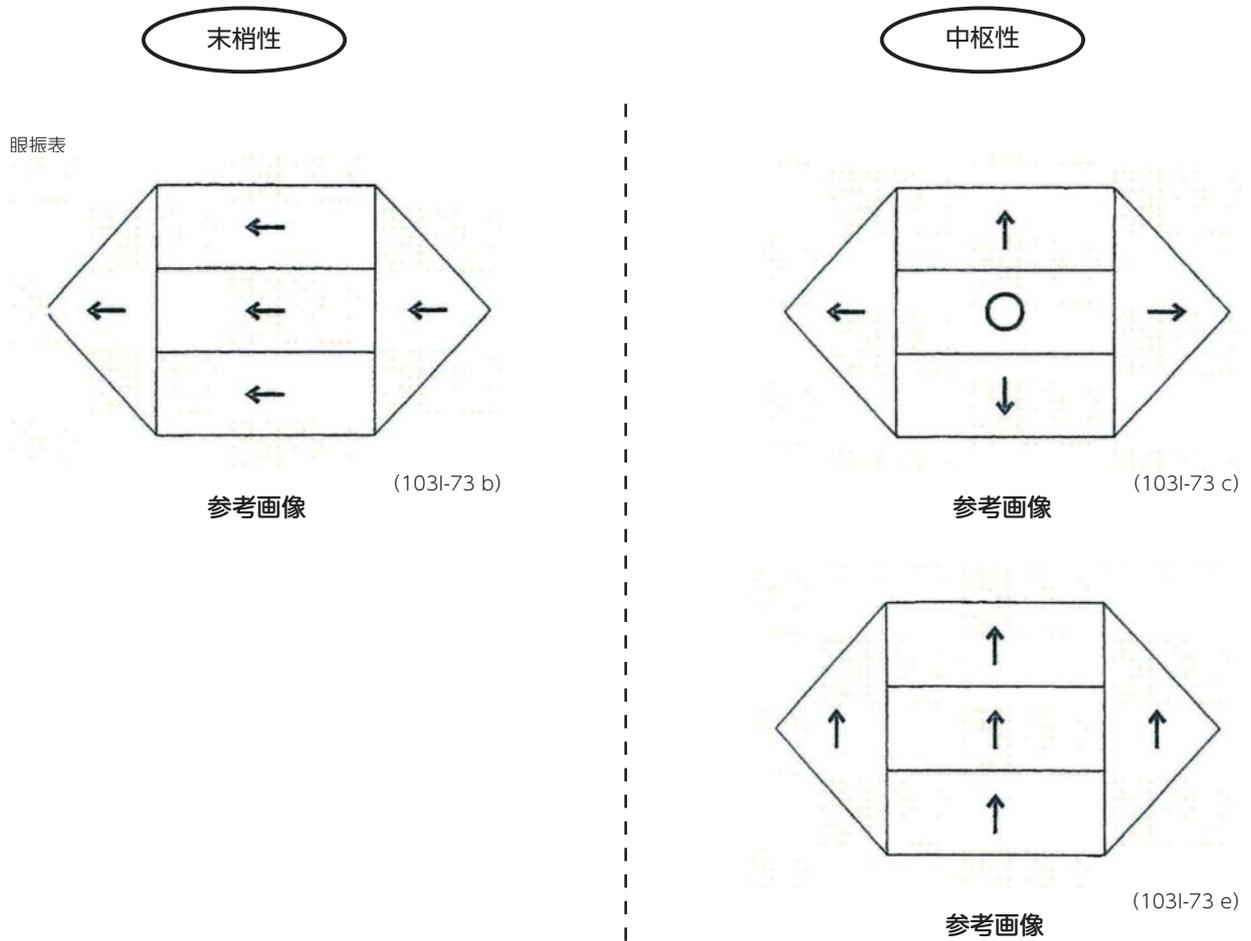


【今日のレジトレ！】

めまいの患者では脳幹病変や小脳病変を見落とすな！

2-2. 眼振のパターンを知ろう

要点：定方向性水平性眼振は末梢性めまいを示唆する。



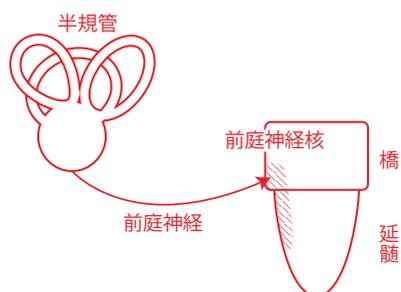
【今日のレジトレ！】

垂直方向の眼振は危険だ！ 気をつけろ！

3. 末梢性めまいのバリエーションを知ろう

要点：難聴を伴うものと伴わないものがあることを理解しよう。

【回転加速度の処理システム】



【音の伝導路】



【医師国家試験問題紹介】

(110A-56 改変)

52歳男性。回転性めまい、左難聴を主訴に来院した。身長173cm、体重75kg。体温36.5℃。血液検査と頭部MRI/MRAに異常を認めない。同様の症状を過去に2回経験しており今回が3回目であるという。服薬歴に特記すべきことはない。

最も考えられるのはどれか。

- a Ménière病
- b 前庭神経炎
- c 良性発作性頭位めまい症
- d 老人性難聴
- e ストレプトマイシンによる内耳障害

【今日のレジトレ！】

めまいと難聴にはしっかりと病態が存在する！ 覚えるのではなく理解しよう！

4. 末梢性めまいに対する薬物療法

要点：めまいの薬物治療について

《研修医H先生、研修医S先生からの質問》

臨床現場でめまいの（薬物）治療について教えてほしい

Ménière病の治療方法

【医師国家試験問題紹介】

(117A-19 改変)

43歳の女性。回転性めまいを主訴に来院した。症状は発作性に起こり約30分持続する。その際に右耳が聞こえづらくなるという。鼓膜に異常を認めない。既往歴と服薬歴に特記すべきことはない。今までに同様の発作が3回あったという。頭部CTに異常を認めない。診察時は無症状で主訴よりMénière病と診断された。

現時点で推奨される治療薬はどれか。2つ選べ。

- a 利尿薬
- b ビタミンB₁
- c レムデシビル
- d ガンマグロブリン大量療法
- e アデノシン三リン酸経口投与

薬物治療（非特異的対症療法を中心に）

【急性期】

- ・7%炭酸水素ナトリウム
- ・制吐薬
- ・抗不安薬

【亜急性期】

- ・Adenosine triphosphate
- ・Betahistine
- ・Diphenidol
- ・抗めまい薬

【慢性期】

- ・脳循環改善薬
- ・平衡訓練と抗めまい薬の併用

引用：神経治療学 37 (5) : 769-812, 2020.

発行 2025年
編集 株式会社メック / 発行所 株式会社シーメック

本テキストの引用および無断複写・複製（電子複製含む）・転載を禁じます。